

女王陛下の戦士 (1977)

SOLDIER OF ORANGE
SOLDAAT VAN ORANJE

メディア 映画

ジャンル 戦争 ドラマ サスペンス

製作国 オランダ

時間 116分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

鬼才P・ヴァーホーヴェンが、当時としてはオランダ映画史上最大の巨費をかけて作り上げたルトガー・ハウアー主演の戦争ドラマ巨編。ナチス・ドイツ占領下のオランダを舞台に、戦争に巻き込まれ様々な道をたどる大学生たちを描く。原作はエリック・ヘイゼルホフの自伝。原題の“ORANGE”はオランダ王家のオラニエ家の意。オランダのナショナルカラーがオレンジなのもそのため。以前発売されていたビデオは116分の短縮版だったが、DVDでは148分の全長版となった。

1938年、ライデン大学に入学したエリックは上級生のヒュースから手荒な歓迎を受けるが、それをきっかけに寮生活に入りヒュースをはじめとする友人たちと親交を深めていく。だが英国とドイツは交戦状態に入り、ヨーロッパをドイツ軍の脅威が覆う。1940年5月にオランダは降伏、女王は安全のためにイギリスへ逃れ、祖国は完全にドイツの占領下に。やがて友人への協力からレジスタンス活動に手を貸し始めるエリックはイギリスに渡り、そこで女王から極秘の任務を受け再びオランダへ潜入する…。

【クレジット】

監督	ポール・ヴァーホーヴェン	Paul Verhoeven	
製作	ロブ・ハウワー	Rob Houwer	
原作	エリック・ヘイゼルホフ	Erik Hazelhoff	
脚本	キース・ホリアーホーク	Kees Holierhoek	
	ジェラルド・ソエトマン	Gerard Soeteman	
	ポール・ヴァーホーヴェン	Paul Verhoeven	
撮影	ヤン・デ・ボン	Jan de Bont	
	ヨスト・ヴァカーノ	Jost Vacano	
音楽	ロジェ・ヴァン・オテルロー	Rogier Van Otterloo	
出演	ルトガー・ハウアー	Rutger Hauer	エリック・ランソホフ
	エドワード・フォックス	Edward Fox	ラフェリ大佐
	ジェローン・クラッベ	Jeroen Krabbe	ガス
	スーザン・ペンハリゴン	Susan Penhaligon	スーザン
	ピーター・フェイバー	Peter Faber	ウィル
	デレク・デ・リント	Derek De Lint	アレックス
	レックス・ヴァン・デルデン	Lex van Delden	ニコ
	ドルフ・デ・ヴリーズ	Dolf de Vries	